SEADS 鶴岡市立 農業経営者育成学校

SEADSニュース

令和8年9月28日
Vol.62
SEADS事務局

SEADSのホームページはこちらの二次元コードからご覧いただけます。

ＳＥＡＤＳ研修生は新規就農を目指し、各地で実習を行っています。
鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたかくご支援ください。

新品種開発の現場から学ぶ

８月20日、１年生が山形県農業総合研究センター水田農業研究所を視察しました。高温による米の品質低下を抑える栽培方法や、高温に強い新品種「ゆきまんてん」の栽培技術等を学びました。研修生は、気候変動が進む中で、環境に適応した品種の導入や被害を軽減するための栽培方法の確立が求められており、そのための知識や技術を身につけることが一層重要であると再認識しました。



（水田農業研究所の視察）

害虫対策の知識を深める

９月10日、２年生がＳＥＡＤＳの技術アドバイザーより「害虫の生態と防除」について講義を受けました。秋は害虫の発生が多くなることから、農作物ごとに発生しやすい害虫の種類やその原因について学習しました。

さらに、被害を早期に発見するための確認方法や、被害状況に応じた防除方法についても、具体的な事例を通して理解を深めました。



（「害虫の生態と防除」についての講義資料）

農作物流通の仕組みを知る

９月17日、２年生が丸果庄内青果（株）を訪問しました。代表取締役社長の佐藤玲子氏より事業概要について説明を受けたほか、集出荷されたさまざまな農産物を見学しました。また、生産者から市場への出荷方法や市場での販売先、近年の青果物市場の動向などのお話も伺い、農産物が生産者から消費者へ届くまでの流通について理解を深めました。



（出荷された農産物の見学）

ＳＥＡＤＳギャラリー



（実習先にてきゅうりの摘芯
（8/21・櫛引））



（秋野菜の定植
（8/27・SEADS農場））



（作物保護Ⅱ・雑草観察
（9/3・SEADS農場））



（あさつきの播種
（9/10・SEADS農場））

発行：鶴岡市農林水産部・SEADS事務局　　問い合わせ先：SEADS事務局　info@tsuruoka-seads.com